

— ◆ 2017年度共同研究グループ 経過報告 ◆ —

『良友』画報と上海の文学研究

孫 安石／村井 寛志／中村 みどり／大里 浩秋(名誉教授)／山口 建治(名誉教授)

『良友』画報を取り上げた本研究は2015年から3年間にわたり学内共同研究(『良友』画報と東アジアの都市文化に関する共同研究)に採択され、今まで活動記録をすべて掘り起こし研究会のブログ<http://liangyou.jugem.jp/>に内容を一般公開している。以下、2016年10月以降の研究会の活動を記す。

(1) 第59回『良友』画報研究会

日時: 2017年2月20日(月曜日)

場所: 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス・
D号館3階アクティブスタジオ

主催: 『良友』画報研究会

司会: 森平崇文(神戸学院大学)

(一)「梁得所と『良友』画報」菊池敏夫(神奈川大学)

(二)「『良友』画報から『大衆画報』へー編集者梁得所の軌跡」森平崇文(神戸学院大学)

(三)「『良友』と全国撮影隊ー中国の自己発見」孫安石(神奈川大学)

(四)「『良友』画報の画家たち」呉孟晋(京都国立博物館)

コメンテーター: 村井寛志(神奈川大学)、高綱博文(日本大学)、石川照子(大妻女子大学)

(2) 第60回『良友』画報研究会

日時: 2017年5月13日(土曜日)

場所: 神奈川大学横浜キャンパス 20号212室

共催: 『良友』画報研究会、日本上海史研究会

(一)「上海フランス租界の鉄門(1925-1946)

について」馬軍(上海社会科学院、歴史研究所)

(二)「日中戦争と『華北映画』雑誌について」張新民(大阪市立大学)

コメンテーター: 村井寛志(神奈川大学)、高綱博文(日本大学)、石川照子(大妻女子大学)、孫安石(神奈川大学)、菊池敏夫(神奈川大学)

(3) 第61回『良友』画報研究会「いまなぜ上海研究か？」

日時: 2017年5月27日(土)

場所: 神奈川大学横浜キャンパス 1号館804会議室

共催: 『良友』画報研究会、非文字資料研究センター

司会: 孫安石(神奈川大学)

(一)「近代上海の公園と都市への展開」熊月之(上海社会科学院、歴史研究所)

(二)「上海と港湾の研究について」戴鞍鋼(復旦大学)

(三)「上海のフランス租界と日本建築」陳祖恩(東華大学)

コメンテーター: 熊谷謙介(神奈川大学)、菊池敏夫(神奈川大学)、石川照子(大妻女子大学)

(4) 第62回『良友』画報研究会「上海租界と外国人社会について」

日時: 2017年10月28日

場所: 神奈川大学横浜キャンパス 3号館406室

主催: 神奈川大学『良友』画報研究会

